

目次

1.	2022・2023 年度 理事会報告	1
2.	2023 年度 評議員会報告	6
3.	2023 年度 定期総会報告	8
4.	2022 年度 一般会計収支決算書	10
5.	2022 年度 基本財産 報告書	11
6.	2022 年度 学術大会特別会計 報告書	11
7.	2022 年度 会計監査報告書	12
8.	2022 年度 監査報告	13
9.	2023 年度 一般会計予算書	15

日本看護診断学会 2022 年度 理事会報告

第 1 回理事会

日 時：2022 年 6 月 3 日(金) 10 時 00 分～12 時 10 分

方 法：Zoom

出席者：17 名（委任状 3 名を含む） 欠席者：3 名

- ・2021 年度 第 9 回 理事会議事録承認

【報告事項】

1. 第 27 回日本看護診断学会学術大会報告
2. 第 28 回日本看護診断学会学術大会の進捗状況報告
3. 2021 年度委員会活動報告
4. その他

【審議事項】

1. 2022 年度委員会活動方針（案）・予算計画（案）
2. 編集計画案について
 - 1) 学会誌 28 巻 1 号の編集計画（案）
 - 2) ニュースレター 24 号の編集計画（案）
3. 2022 年度定期総会の開催時期・方法について
4. COI 管理指針（案）について
5. COI 細則（案）について
6. COI 委員会規程（案）について

第 2 回理事会

日 時：2022 年 7 月 15 日(金) 16 時 00 分～18 時 45 分

方 法：Zoom

出席者：19 名（委任状 3 名を含む） 欠席者：2 名

- ・2022 年度 第 1 回 理事会議事録承認

【報告事項】

1. 第 28 回日本看護診断学会学術大会の進捗状況報告
2. 第 29 回日本看護診断学会学術大会の進捗状況報告

【審議事項】

1. 2022 年度委員会活動方針（案）
2. 2021 年度決算について
3. 2022 年度予算について
4. 監査について
5. COI 管理指針・COI 細則（案）について
6. 2022 年定期総会資料について
7. 2022 年定期総会開催時期について
8. 編集委員会
 - 1) 専任査読委員の退会に伴う任期について
 - 2) COI 申請書のパスワードについて
9. その他
 - 1) 今後の会議等について

第3回理事会

日 時：2022年8月3日（水）17時00分～18:40

方 法：Zoom

出席者：15名（委任状1名を含む） 欠席者：2名

- ・2022年度 第2回 理事会議事録承認

【報告事項】

1. 編集委員会 学会誌 28 巻第 1 号について

【審議事項】

1. 会則の改定：「利益相反（conflict of interest：COI）委員会」新設
2. 2022 年度委員会活動計画案
3. 2022 年度予算について
4. 監査結果について
5. 2022 年度定期総会資料について
6. その他
 - 1) 評議員会スケジュール
 - 2) 総会：期間と方法について

第4回理事会

日 時：2022年9月24日（土）16:00～18:00

方 法：Zoom

出席者：17名（委任状3名を含む） 欠席者：0名

【報告事項】

1. 2022 年度総会の結果について
承認 171 名（委任状：90 名、議決権行使（すべて承認）：81 名）／会員 624 名
各審議事項はすべて承認された。
2. 会計枠組みの検討について
3. 学術大会報告

【審議事項】

1. 各委員会委員（COI 委員会を含む）、幹事について
2. 会員への周知方法の改善について
3. 会員のニーズ調査について
4. 将来構想ワーキングの立ち上げについて
5. 2022 年度ニュースレターの見積書
6. その他
 - (1) 選挙に関する規約の検討について
 - (2) 学会活動に関するフリーディスカッション

第5回理事会(書面)

発信日：2022年10月12日

締切日：2022年10月17日

方 法：メール会議

送 信：理事 15 名 + 監事 2 名

【審議事項】

1. 幹事 1 名の追加について
理事 15 名全員が「承認する」と回答あり、幹事追加は承認された。

第 6 回理事会

日 時：2022 年 12 月 15 日（木）18：00～20：40

方 法：Zoom

出席者：17 名（委任状 3 名を含む） 欠席者：0 名

- ・2022 年度第 4 回・第 5 回議事録の確認
会議の回数について、年度内に開催された回数とすることを確認した。

【報告事項】

1. 第 2 回幹事会報告
2. 第 29 回学術大会進捗状況
3. 各委員会報告
4. 第 30 回学術大会進捗状況
5. 日本看護系学会協議会（JANA）次期役員選挙候補者について

【審議事項】

1. COI 委員会：2022 年度活動方針について
2. 学会員への学会活動に関するニーズ調査（案）
3. 会員へのメール配信開始の企画（案）
4. 学会誌『看護診断』の冊子体廃止について
5. 今後の予算検討について

第 7 回理事会

日 時：2023 年 1 月 11 日（水）11 時～12 時 30 分

方 法：Zoom

出席者：17 名（委任状 5 名を含む） 欠席者：0 名

【報告事項】

1. 第 3 回幹事会報告
2. 第 28 回日本看護診断学会学術大会の会計報告および会計監査報告。
3. 「業務委託に関する見直し」の今後の進め方について
4. COI 委員会：COI 自己申告書の提出依頼について

【審議事項】

1. 学会誌『看護診断』の冊子体廃止に際して

第 8 回理事会（書面）

発信日：2023 年 2 月 20 日

締切日：2023 年 2 月 24 日

方 法：メール会議

送 信：理事 15 名 + 監事 2 名

【審議事項】

1. 入会申込者 2 名の入会について
理事 13 名から「承認する」と回答があった。過半数以上の承認が得られ、2 名の入会は承認された。

第9回理事会

日 時：2023年3月9日（木）18：00～20：20

方 法：Zoom

出席者：17名（委任状1名を含む） 欠席者：0名

【報告事項】

1. 編集委員会の投稿者への対応について
2. 学会事務局の業務委託費について
3. 会員へのニーズ調査の進捗状況
4. 会員の入会に関わる書面理事会の結果報告（2月20日～2月24日）
5. 学会誌冊子版廃止に伴う会員以外の雑誌購入者に対する対応について
6. 学術集会の準備状況について
7. 2022年度末委員会活動報告
8. JANAの役員選挙の結果について
9. その他：2025年の大会長について

【審議事項】

1. 基本財産の金額について
2. 2023年度活動方針・予算案について
3. 選挙に関する規約の検討について
4. 総会について
5. 次の理事会について

第10回理事会（書面）

発信日：2023年3月20日

締切日：2023年3月24日

方 法：メール会議

送 信：理事15名 + 監事2名

【審議事項】

1. 入会申込者2名の入会について
理事15名から「承認する」と回答が得られ、2名の入会が承認された。

【報告事項】

1. 退会希望者について

第11回理事会

日 時：2023年3月29日（木）18：00～20：20

方 法：

出席者：15名（委任状1名を含む） 欠席者：2名

2022年度第9回理事会、第10回理事会議事録案承認

【報告事項】

1. 幹事会
2. ニーズ調査の実施について
3. 学会誌冊子版廃止に伴う会員以外の論文購入に関する案内について
4. 専任査読委員名のHP掲載について
5. 投稿者への対応について
6. 学術大会前日の理事会・評議員会の件

7. 第 29 回学術大会進捗状況

【審議事項】

1. 今後の会計運用について
2. 業務委託（事務局）に関する今後の検討スケジュール
3. 2025 年度学術大会長（推薦）
4. その他
 - 1) 2023 年度活動方針と予算案の変更
 - 2) 今年度の決算書と次年度の予算書について

2023 年度 第 1 回理事会

日 時：2023 年 6 月 30 日

方 法：アクロス福岡 6 階 607 号

出席者：17 名（委任状 2 名を含む）

2022 年度第 11 回理事会議事録案承認

【報告事項】

1. 第 29 回学術大会の開催準備状況
2. 幹事会
3. 2022 年度会計報告
4. 2023 年度予算案
5. 各委員会報告
6. 2023 年度第 1 回評議員会について
7. 2023 年度定期総会について
8. 第 30 回学術大会の進捗状況について

【審議事項】

1. COI 自己申告書未提出者への対応
2. 2023 年度以降の COI 自己申告書提出依頼時期について
3. 選挙関連規約の検討
4. その他
 - 1) 理事会の開催方法

日本看護診断学会 2023 年度 評議員会報告

第 1 回評議員会

日 時:2023 年6月 30 日

方 法:アクロス福岡 6階 607 号

出席者:評議員 32 名中、出席者 17 名、委任状の提出が 14 名

議長:佐藤正美

書記:羽入千悦子

I. 報告事項

1. 2022 年度 理事会・評議員会報告

総会資料に基づき庶務担当の佐々木理事より次の報告があった。

- ・2022 年度理事会は 11 回開催され、うち 3 回が書面理事会を行った。主な議題として COI、基本財産について検討を重ねた。
- ・2022 年度評議員会は 2 回開催された。2 回目は冊子体廃止について審議した。

2. 2022 年度 事業報告

総会資料に基づき庶務担当の佐々木理事より 2022 年度事業報告があった。

3. 2022 年度 委員会活動報告

総会資料に基づき各委員会の委員長より、委員の紹介、開催日、活動内容について報告があった。

- ・看護診断用語検討委員会委員長江川理事より報告があった。
- ・編集委員会委員長黒田理事より報告があった。
- ・研究推進委員会委員長小平理事より報告があった。
- ・研究助成専攻委員会委員長長家理事より報告があった。
- ・広報委員会委員長奥津理事の代わりに佐藤理事長より報告があった。
- ・国際交流委員会委員長曾田理事より報告があった。
- ・規約委員会委員長小松理事より報告があった。
- ・学術活動委員会委員長本田理事より報告があった。
- ・利益相反委員会委員長佐々木理事より報告があった。

4. 会員のニーズ調査結果

総会資料に基づき、庶務担当の佐々木理事より学会活動に関わるニーズ調査について報告があった。佐藤理事長より、このニーズ調査の回答数は 80 件と多くはないが、自由回答から得た貴重な会員の意見を今後の学会の活動に反映していきたいとの補足があった。

5. 2022 年度 会計報告

総会資料に基づき会計担当の小田理事より 2022 年度一般会計収支決算書について次の報告があった

収入の部、支出の部について報告があり、当期収入合計と当期支出合計が同額となり時期繰越金が0円となった。上記の報告の補足として佐藤理事長より、164,273 円が赤字の決算となった。会則の中に取り決めがありそれに則り基本財産から補填をしたことが説明され、承認された。

6. 2022 年度 会計監査報告

総会資料に基づき大島弓子監事より次の報告があった。

会務内容・会計、資産について

- ・2022 年度内に 2023 年度予算案について可能性がある予算案を挙げ検討、または暫定予算であっても、理事会で審議し方針を明らかにする必要がある
- ・提示された決算書等証拠書類並びに諸帳表、預貯金の提示、会計収支報告書に関し厳正な監査を行った結果、会計・資産内容は問題なく適正であると認める、との説明があり承認された

7. 会員の動向について

総会資料に基づき佐々木理事より、会員数、会員動向の経緯について報告があった。

II. 審議事項

1. 2023 年度 事業計画案について庶務担当佐々木理事より総会資料に基づき説明があった。(4. 会計・運用に関する検討、に修正)

- ・評議員会の前の理事会で委員会をみなおし、新たな委員会の編成が必要ではないかとの意見があったため、2023 年度の事業計画に入れてはどうか、との意見があった。
- ・佐藤理事長より、この意見をふまえ事業計画案「11. その他」にその内容を入れたいとの返答があった。
- ・2023 年度の事業計画案について承認を得た。

2. 2023 年度委員会活動計画案について総会資料に基づき各委員長より説明があった。

- ・看護診断用語検討委員会委員長江川理事より説明があった。
- ・編集委員会委員長黒田理事より説明があった。
- ・研究推進委員会委員長小平理事より説明があった。
- ・研究助成選考委員会委員長長家理事より説明があった。
- ・広報委員会委員長奥津理事の代わりに佐藤理事長より説明があった。
- ・国際交流委員会委員長曾田理事より説明があった。
- ・規約委員会委員長小松理事より説明があった。
- ・学術活動委員会委員長本田理事より説明があった。
- ・利益相反委員会委員長佐々木理事より説明があった。
活動計画ということであるため、これに伴う具体策が示されるとよい。前から行っていたといっても功を奏しない活動については止めるということも検討すべきではないか。是非とくみ具体化して活動していただけるとわかりやすいだろう。との意見があった。
2023 年度の委員会活動計画案について承認を得た。

3. 2023 年度予算案について会計担当伊藤理事より総会資料に基づき説明があり、承認された。

4. 「基本財産および会計」運用について会計担当の伊藤理事より資料(日本看護診断学会「基本財産および会計」運用について)に基づき説明があった。

- ・基本的には賛成である。2022 年度の補填について一度承認をしていただきたい。
- ・2022 年度の 796,720 円の赤字について補填をするとして、基本財産を 600 万とすると7~8年で尽きる。これらの危機感をかかえながら今後どう活動するとよいか検討いただきたい。
「基本財産および会計」運用について承認を得た。

5. 第 31 回学術大会長について

佐藤理事長より旭川医科大学 医学部看護学科 基礎看護学教授 升田由美子氏が推薦され承認を得た。

III. 第 30 回学術大会長挨拶

笠岡和子氏(関西看護医療大学 看護学部 教授)より挨拶があった。

IV その他

翌日の総会の次第の確認があった。

2023 年 定期総会報告

日 時：2023 年 7 月 1 日

方 法：アクロス福岡 4 階（学会第 2 会場）

出席者：会員総数 553 名のうち、出席数 43 名、委任状 178 名、計 221 名
会則第 19 条第 3 項に基づき本総会が成立したことが確認された

司会：黒江ゆり子副理事長

議長：村田節子大会長

書記：菊池麻由美・吉岡さおり

【報告事項】

1) 2022 年度 理事会・評議員会報告（佐藤理事長）

2) 2022 年度 事業報告（佐藤理事長）

上記 1) ～2) について総会資料に基づき報告され、質問なく承認された。

3) 2022 年度 委員会活動報告

(1) 看護診断用語検討委員会（江川理事）

(2) 編集委員会（黒田理事）

(3) 研究推進委員会（小平理事）

(4) 研究助成選考委員会（長家理事）

(5) 広報委員会（奥津理事）

(6) 国際交流委員会（曾田理事）

(7) 規約委員会（小松理事）

(8) 学術活動委員会（佐藤理事長）

(9) 利益相反委員会（佐々木副理事長）

(1) ～ (9) について、総会資料に基づき報告された。

4) 会員のニーズ調査結果（佐々木庶務担当副理事長）

総会資料に基づき報告され、調査協力への謝辞が述べられた。

5) 2022 年度 会計報告（小田会計担当理事）

総会資料に基づき、一般会計について赤字決算であったこと、基本財産から 164,273 円の補填を行ったことが報告された。

6) 2022 年度 監査報告（大島監事）

上記 5) ～6) について、総会資料に基づき報告され、質問なく承認された。

7) 「基本財産および会計」運用について（伊東会計担当理事）

上記 7) について、総会資料に基づき報告され、質問なく承認された。

8) 会員の動向について

総会資料に基づき、現会員数は 553 名であり、会員減少傾向が続いていることが報告された。

【審議事項】

1) 2023 年度 事業計画案（佐藤理事長）

総会資料に基づき報告され、加えて「その他」として本学会の目的を達成するための委員会活動の見直しを行う旨が報告された。質問なく承認された。

2) 2023 年度 委員会活動計画案（各委員会委員長）

(1) 看護診断用語検討委員会（江川理事）

総会資料に内容について、診断開発の推進、ならびに診断の申請・審査体制、看護診断の普及方法の検討を行う旨の説明が加えられた。

(2) 編集委員会（黒田理事）

総会資料に基づき報告された。

(3) 研究推進委員会（小平理事）

総会資料に基づき報告された。

(4) 研究助成選考委員会（長家理事）

総会資料に基づき報告された。

(5) 広報委員会（奥津理事）

- 総会資料に基づき報告された。
- (6) 国際交流委員会（曾田理事）
総会資料に基づき報告された。
 - (7) 規約委員会（小松理事）
総会資料に基づき報告された。
 - (8) 学術活動委員会（佐藤理事長）
総会資料に基づき報告された。
 - (9) 利益相反委員会（佐々木副理事長）
総会資料に基づき報告された。
- (1)～(9)について、質問なく承認された。
- 3) 2023年度予算案（伊東会計担当理事）
総会資料に基づき報告され、質問なく承認された。
 - 4) 第31回学術大会長について（佐藤理事長）
第31回学術大会長に升田由美子評議員が推薦され、理事会の承認を得たことが報告された。
質問なく承認された。
6. 第30回学術大会長挨拶（笠岡理事）
笠岡和子学術大会長より、次回2024年7月27日（土）・28日（日）に兵庫県神戸国際会議場で開催される学術大会（メインテーマ：「豊かな援助を導く看護診断の未来」）について報告がされた。

2022年度一般会計収支決算書

2022年04月01日～2023年03月31日

収入の部

△はマイナスを示す (単位 円)

科目	22年度予算(A)	22年度決算(B)	予算との差異(B-A)	備考
前年度からの繰越金	0	0	0	
学会入会金	130,000	145,000	15,000	新入会員29名
学会入会金小計	130,000	145,000	15,000	
学会年会費				
2020年度以前	70,000	49,000	△ 21,000	会費納入者7名
2021年度	245,000	182,000	△ 63,000	会費納入者26名
2022年度	3,227,000	3,052,000	△ 175,000	会費納入者436名
2023年度	0	42,000	42,000	会費納入者6名
賛助会費	50,000	50,000	0	株式会社医学書院
年会費小計	3,592,000	3,375,000	△ 217,000	
雑収入				
学会誌販売	23,000	26,140	3,140	
医学書院編集料	1,057,060	0	△ 1,057,060	学会誌『看護診断』28巻1号、冊子体廃止
その他収入	120,000	102,755	△ 17,245	著作権使用料、受取利息
雑収入小計	1,200,060	128,895	△ 1,071,165	
基本財産からの補填	0	164,273	164,273	
収入合計	4,922,060	3,813,168	△ 1,108,892	

支出の部

△はマイナスを示す (単位 円)

科目	22年度予算(A)	22年度決算(C)	予算との差異(A-C)	備考
1) 会議費				
定期総会	0	0	0	HP掲載・郵送返信で開催
理事会	0	0	0	WEB会議 8回 書面会議 3回開催
評議員会	0	0	0	WEB会議 2回開催
会議費小計	0	0	0	
2) 委員会活動費				
用語検討委員会	25,000	0	25,000	メール会議 4回
編集委員会	12,000	5,475	6,525	WEB会議 3回、通信費
研究推進委員会	10,000	0	10,000	メール会議 4回
研究助成選考委員会	3,000	0	3,000	メール会議 1回
広報委員会	68,000	44,440	23,560	WEB会議 4回、HP管理費
国際交流委員会	31,000	0	31,000	WEB会議 2回、メール会議 3回
規約委員会	3,000	0	3,000	WEB会議 2回 メール会議 1回
学術活動委員会	8,000	0	8,000	WEB会議 4回、関連看護Web会議参加
利益相反委員会		0	0	メール会議 2回
委員会活動小計	160,000	49,915	110,085	
3) 事業費				
学会誌作成委託費	2,000,000	660,440	1,339,560	『看護診断』28巻1号 電子版
ニュースレター発行費	36,520	36,520	0	ニュースレターをHPで掲載
諸会費	159,483	159,373	110	日本看護系学会協議会費、看護系学会等社会保険連合会費、日本学術協力財団会費
事業費小計	2,196,003	856,333	1,339,670	
4) 事務費				
印刷費	150,000	185,823	△ 35,823	会費納入振込用紙、会議資料印刷、封筒印刷、コピー代他
通信費	330,000	379,425	△ 49,425	Web会議システム料・・・はがき、切手、宅配便他
事務局委託費	2,508,000	2,000,000	508,000	
その他の事務費	20,000	30,957	△ 10,957	事務用品、振込料等、雑費
会計士監査料	110,000	110,000	0	
事務費小計	3,118,000	2,706,205	411,795	
5) 基本財産積立金	130,000	145,000	△ 15,000	
6) 予備費	100,000	55,715	44,285	弁護士・会計士相談費用
当期収入合計 (D)	4,922,060	3,813,168		
当期支出合計 (E)	5,704,003	3,813,168		
次期繰越金 (D-E)	△ 781,943	0		

2022年度 基本財産 報告書

2022年04月01日 ～ 2023年03月31日

摘 要	収 入	支 出	残 高	備 考
前期繰越金	12,296,631		12,296,631	
受取利息	101		12,296,732	
支払手数料		880	12,295,852	昨年度補填金振込時の振込料
2022年度入会金	145,000		12,440,852	
一般会計に補填		164,273	12,276,579	2022年度一般会計補填
合計	12,441,732	165,153	12,276,579	

2022年度学術大会特別会計 報告書

2022年04月01日 ～ 2023年03月31日

摘 要	収 入	支 出	残 高	備 考
前期繰越金	4,038,306		4,038,306	
第29回学術大会貸付金		3,000,880	1,037,426	第29回学術大会 (村田大会長に貸付) 振込料含む
受取利息	25		1,037,451	(2件)
2017年度研究助成金返金	112,060		1,149,511	受助成者より返金
第28回学術大会から返金	3,000,000		4,149,511	伊東大会長より返金
第28回学術大会から寄付	981,293		5,130,804	伊東大会長より寄付
合計	8,131,684	3,000,880	5,130,804	

会計監査報告書

私は、日本看護診断学会の依頼に基づき 2022 年度（自 令和 4 年（2022 年）4 月 1 日 至 令和 5 年（2023 年）3 月 31 日）の一般会計収支決算書につき任意監査を実施した。

当団体の収入及び支出は預金口座を経由して行うことを原則としている。

実施した監査手続として、預金通帳の取引記録が総勘定元帳に網羅されており、かつ、収益費用が発生主義に基づき一般会計収支決算書に正しく反映されているかを検証した。

監査の結果、預金通帳及び総勘定元帳並びに一般会計収支決算書との間に不整合はないと認めます。

令和 5 年（2023 年）5 月 15 日

日本看護診断学会 殿

公認会計士 久賀光興



日本看護診断学会 2022 年度監査報告

日本看護診断学会

理事長 佐藤 正美 殿

私たち監事は、日本看護診断学会会則第 15 条に基づき、2022 年度本学会の会務および会計・資産について監査しました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

1, 監査実施日：2023 年 5 月 21 日

2, 2022 年度監査経過及び結果

1) 監査対象；期間

(1) 会則第 30 条の「事業年度は 4 月 1 日に始まり、翌年の 3 月 31 日に終わる」の基、2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日とした。

2) 監査対象；

(1) 会務内容について

- ・2022 年度の理事会・評議員会・総会等の議事録および理事会時の審議内容を監査対象とした。これについて、佐々木副理事長、菊池庶務担当理事より説明を受けた。
- ・理事会の活動では、9 月からの新理事会では、昨年度の監事からの指摘事項の会計の運用について取り組まれている。また、学会誌に関して E ジャーナル化も検討されている。早急な対応で、理事会の精力的な努力が伺える。重要案件の慎重・迅速な対応を今後も望みたい。一方、会員数の減少は継続しているため、何らかの対策を引き続き考える必要がある現状は続いていると思われる。
- ・今年度、重要案件の検討に対して評議員会を臨時で開催していることは妥当であるが、会員への周知、意見聴取等についても、年度を超えてもさらに努力することが必要と思われる。
- ・委員会活動では今年度から利益相反委員会が発足し実施されたことは評価できる。用語検討委員会の活動の活性化への期待、また研究助成委員会に関して助成申請促進の対策について、引き続き活性化した活動を望みたい。
- ・会員数の継続的な減少は喫緊の課題である。抜本的な対策を考える必要がある。学会員のニーズ調査の実施結果に基づく、学会としての在り方を含め、理事会全体としての方針や対策が期待される。

(2) 会計・資産について

- ・日本看護診断学会事務局より提示された決算報告書等の証拠書類並びに諸帳票、預

- 金通帳、会計収支報告書などを資料に基づき、伊東会計担当理事より説明を受けた。
- ・今年度、一般会計の収支から、委員会、理事会活動では、いずれの委員会も支出を極力節約しながらの活動であることがうかがわれる。しかしながら、昨年度に引き続き、赤字決算となった。
 - ・2019年度、2020年度の2年に渡る監査で、会計上の位置づけ（会則第25条（基本財産と運用財産）2項、3項）等を含め、問題点を指摘してきたが、この点について2022年度は検討されていることは評価できる。しかしながら、重要な案件であるため、慎重かつ十分な討議と情報開示が必要であり、計画的な審議を望みたい。
 - ・2022年度内に2023年度予算案について、可能性がある予算案を挙げ検討、または暫定予算であっても、理事会で審議し方針を明らかにする必要があると思われる。
 - ・上記以外、提示された決算書等証拠書類並びに諸帳票、預金通帳の提示、会計収支報告書に関し、厳正な監査を行った結果、会計・資産内容は問題なく適正であると認められた。

2023年5月21日

日本看護診断学会

監事 小笠原知枝 押印済

監事 大島 弓子 押印済

2023年度一般会計予算書(案)

2023年04月01日～2024年03月31日

収入の部

△はマイナスを示す (単位 円)

科目	22年度決算(A)	23年度予算(B)	差異(B-A)	備考
前年度からの繰越金	0	0	0	
学会入会金	145,000	130,000	△ 15,000	新入会員26名
学会入会金小計	145,000	130,000	△ 15,000	
学会年会費				
2021年度以前	231,000	49,000	△ 182,000	会費納入者7名
2022年度	3,052,000	140,000	△ 2,912,000	会費納入者20名
2023年度	42,000	2,800,000	2,758,000	400名(2022年度末現在会員数553名)
賛助会費	50,000	50,000	0	1社(株式会社医学書院)
年会費小計	3,375,000	3,039,000	△ 336,000	
雑収入				
学会誌販売	26,140	0	△ 26,140	冊子体廃止
その他収入	102,755	120,000	17,245	医学書院著作権使用料、医学雑誌刊行データ使用料他
雑収入小計	128,895	120,000	△ 8,895	
基本財産より補填	164,273	0	△ 164,273	
収入合計	3,813,168	3,289,000	△ 524,168	

支出の部

△はマイナスを示す (単位 円)

科目	22年度決算(A)	23年度予算(C)	差異(C-A)	備考
1) 会議費				
定期総会	0	400,000	400,000	
理事会	0	0	0	WEB等会議開催
評議員会	0	0	0	WEB等会議開催
会議費小計	0	400,000	400,000	
2) 委員会活動費				
用語検討委員会	0	25,000	25,000	WEB等会議開催、看護診断の構築に向けた取り組みに関する会議、他
編集委員会	5,475	5,200	△ 275	WEB等会議開催、執筆者等との通信
研究推進委員会	0	10,000	10,000	WEB等会議開催、通信等の予備費
研究助成選考委員会	0	3,000	3,000	WEB等会議開催、事務費
広報委員会	44,440	67,000	22,560	WEB等会議開催、HP管理更新、他
国際交流委員会	0	3,000	3,000	WEB等会議開催、通信費
規約委員会	0	0	0	WEB等会議開催
学術活動委員会	0	95,000	95,000	WEB等会議開催、看護系学会参加、研修会講師(非会員)謝礼、他
利益相反委員会	0	0	0	WEB等会議開催
委員会活動小計	49,915	208,200	158,285	
3) 事業費				
学会誌作成委託費	660,440	661,000	560	『看護診断』29巻1号 電子版
ニュースレター発行費	36,520	36,520	0	ニュースレターをHPで掲載
諸会費	159,373	160,000	627	日本看護系学会協議会費、看護系学会等社会保険連合会費、日本学術協力財団会費
事業費小計	856,333	857,520	1,187	
4) 事務費				
印刷費	185,823	180,000	△ 5,823	会費納入振込用紙、会議資料印刷、コピー代他
通信費	379,425	330,000	△ 49,425	Zoom会議システム・電話・はがき、切手、宅配便他
事務局委託費	2,000,000	1,650,000	△ 350,000	年間1,500,000+消費税
その他の事務費	30,957	120,000	89,043	宛名シール、事務用品、振込料、定期総会等の事務局出張費、等
会計士監査料	110,000	110,000	0	¥100,000+消費税
事務費小計	2,706,205	2,390,000	△ 316,205	
5) 基本財産積立金	145,000	130,000	△ 15,000	
6) 予備費	55,715	100,000	44,285	
当期収入合計(D)	3,813,168	3,289,000		
当期支出合計(E)	3,813,168	4,085,720		
次期繰越金(D-E)	0	△ 796,720		